

福岡県篠栗町

きまぐり

議会だより

No.213



篠栗町子ども会ジュニア・
リーダー会野外研修会



令和4年9月議会号

こんな町にしたい!

意見交換会 篠栗町子ども会ジュニア・リーダー会..... 2

9月定例会決算認定 4

ここをどうする!?(4人が一般質問) 9

特集 意見交換会

こんな町にしたい！

第25回 篠栗町子ども会 ジュニア・リーダー会

子ども会でリーダー的役割を担い、地域行事の運営補助やボランティア活動を行うジュニアリーダー会の皆さん。今回は、レクリエーションを披露していただいたり、貴重な意見をたくさん伺うことができました。

ジュニアリーダーとは？

● 子どものリーダーとして、町をさらに良くしていく役目だと思います。

話をまとめられるようなカッコいいリーダーになりたい。

● 空気が重い時に、一瞬で場を盛り上げられるリーダーになりたいです。

通常の主な活動内容は？

● 地域のシャッフルボードでの審判や運営補助、文化祭での販売、春らんまんでのゴミ拾いなどです。リーダー育成のための1泊2日の野外研修などもあります。

どんなリーダーになりたい？

● 人前で話すのは好きなので、説得力のあるリーダーになりたい。
● もう少しハキハキしゃべれて、

篠栗町をもっと良くするには？

● 公共の場が、お互い遠慮し合わないように大人用、子ども用に分けてあっても良いのではと思います。

● 天神ではたくさんゴミが落ちてるけど、篠栗はそこまではないから、もっと気を付けたらもっと良い町になる気がします。

● デパートやゲームセンターなど娯楽施設が少ないと思います。もう少し身近に友達と遊べるスペースがあったら、学生にも、もっと住みやすい町になると思います。

● 夏の公園は暑いので、室内のスポーツ施設があるといい。

● 子どもと大人が関わる機会があまりないので、世代を超えて交流できる場をつくと、町民同士で仲良くなったたりできるかなと考えたりします。

● 歩道がなくて、白線の外側を歩くことが多いので、もう少し歩道を増やしたら安全な町になると思います。

● 家が暑いので、誰でも勉強できるところが欲しいです。

● 町民体育館の隣のバスケットコートで、子どもたちのボールが田んぼに落ちているのをよく見かけました。柵が短くて危ないし、

道路の交通量も多いので、もう少し安全を考えた方がいいと思います。

議会のイメージは？

● 議会って聞くと、ちょっと関わりづらい怖い人たちだなってイメージがあったけど、話してみたらいい人たちなのかなと思いました。

もし、自分が篠栗町のリーダー(町長) だったら？

● 読書が好きなので、図書館の本を増やしたいです。

● 篠栗北中学校には、北中ボックスがあって、その中に入った生徒



の意見を生徒会で話し合う取り組みがあるので、それを行って、町民の意見を反映できるような町づくりをしていきたいです。

● 交流が多い町は、町のイメージも明るくなり、より住みたい町になっていくと思うので、交流を深める町にしたいです。

● 動物が好きなので、動物の保護センターとか、動物のためになることをしたいです。

● 交番も少ないし、夜も暗いので、そういうところから町を安全にしていこうと思います。

● 年配の方向けにも設備を整えてインターネット系を活発に活用したいです。

● 町長や議員がやっていることがもう少しオープンにできたらと思います。

● 自分から学校へ行き、子どもとの接点を増やして、意見を取り入れられるような町づくりをしたいです。

● アクセスの良さをもっと発信し、観光スポットを増やして、来られる方を楽しませる町にしたいです。

● 篠栗町のいいところは自然があるところなので、緑をより増やせたらと思います。

● 糟屋郡内で、町のリーダーの活

動があるなら、連携できるようにしたいです。

指導員の方から町や議会に求めるものは？

「コロナ禍でイベントが何も出来ず、増員もほぼない状態が続き、存続が危ぶまれましたが、今年、やっと研修会ができて、今の人数まで増えました。

現在、シニアリーダーが主だった指導をしてくれて助かっています。

もう少し町全体で子ども単位の交流ができるようなイベントなどがあれば、シニアリーダーの活動も活発になっていくのではと思います。

これからも体験活動を通して、皆さんでリーダーシップを育み、世代を超えた活躍を期待していきます。

ありがとうございました。

9月定例会

9月5日から9月15日まで、11日間の会期で開催しました。
 総務建設常任委員会、予算・決算特別委員会において、町長提出の
 条例案や補正予算、決算など計13議案を審査しました。
 各議案に対する賛否一覧を8ページに掲載しています。

窓口のスマート化



業務種別	お持ち人数	窓口数	待ち時間
分館受付	0	5021	50
分館所員数	0	5006	50
マイナンバーカード	0	4024	40
戸籍届出・住民票・選挙	0	103	1
国民健康保険・国民年金	0	205	2
後期高齢者・公民館等施設	0	304	3

庁舎1階ボイスコールシステム更新業務
 庁舎窓口の混雑状況を町ホームページから確認が可能になりました。

1110万円 (総務費)

住民税非課税世帯等に10万円を支給
子育て世帯へ児童ひとりにつき10万円を支給

2億7010万円 (民生費)

5億6210万円 (民生費)



新型コロナウイルスワクチン接種
2億8161万円 (衛生費)



小学校水栓自動化工事
3602万円 (教育費)

特別会計決算・公営企業会計決算

(百万円未満四捨五入 単位：円)

会計	決算額		対前年度増減	
	歳入	歳出	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	27億8600万	27億8200万	2900万	800万
後期高齢者医療特別会計	4億2700万	4億2400万	800万	600万
北地区産業団地整備事業特別会計	13億7500万	13億7500万	△13億4600万	△13億3800万

会計	区分	決算額		対前年度増減	
		収入	支出	収入	支出
水道事業会計	収益的収入及び支出	5億9100万	5億2800万	1200万	1700万
	資本的収入及び支出	1億4300万	2億7800万	△2800万	△3000万
流域関連公共下水道事業会計	収益的収入及び支出	9億3800万	9億2900万	△4800万	△4500万
	資本的収入及び支出	3億6800万	5億4700万	△1億1000万	△1億1000万

令和4年度 決算審査報告

一般会計・特別会計・公営企業会計

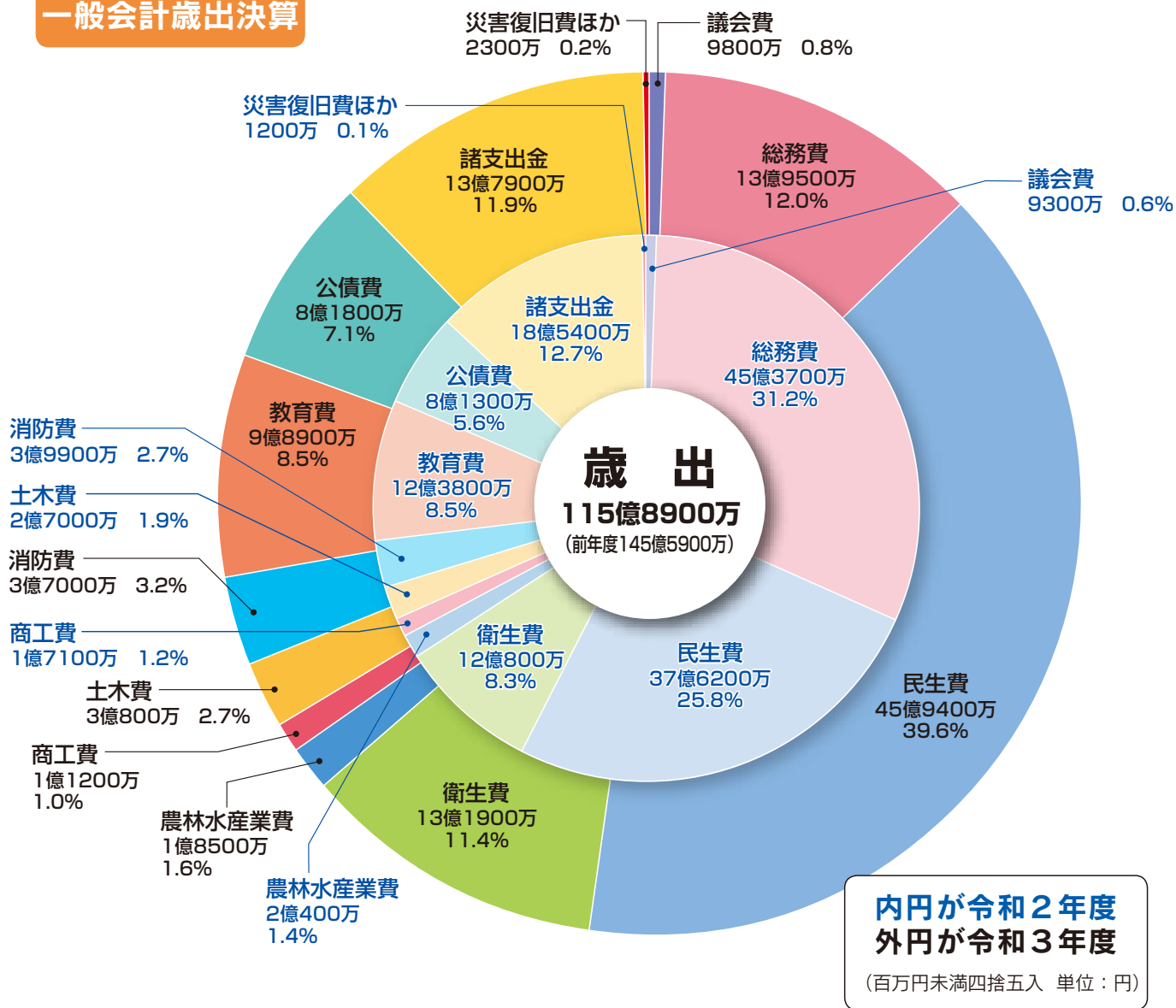
監査委員 石内 清之 今長谷 武和

令和3年度各会計の歳入歳出決算書は、関係法令に準拠して作成されており、その決算計数は、関係諸帳票及び証憑書類と合致しており、正確であることを確認した。

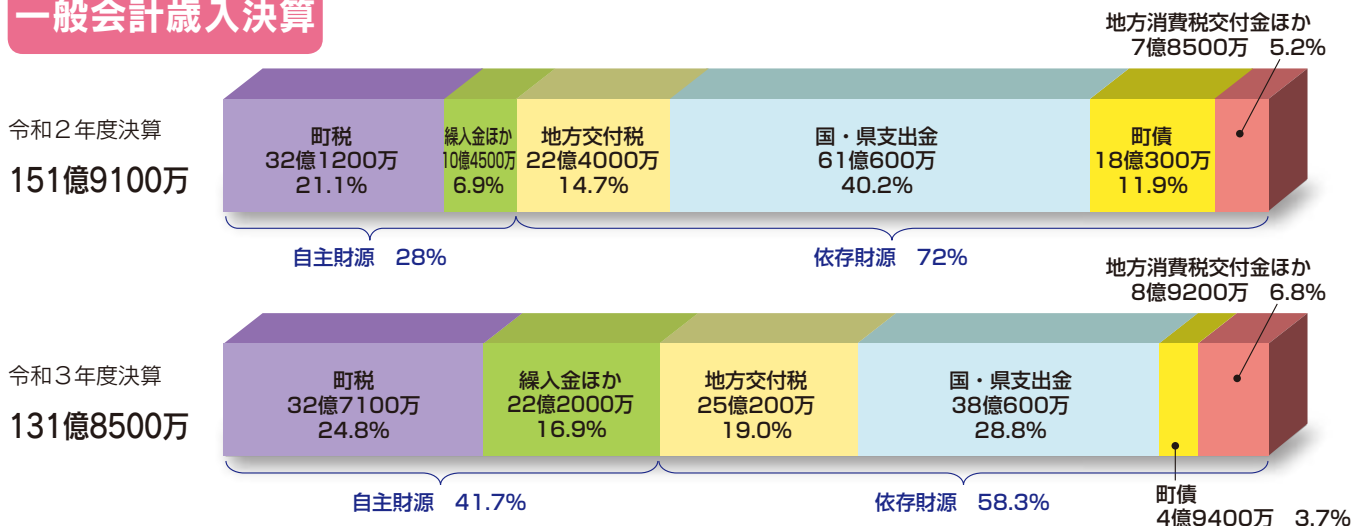
また、予算の執行・収入支出事務の処理及び財産管理は、例月現金出納検査、定期監査等を通して監査した結果、概ね適正であった。

令和3年度 決算認定

一般会計歳出決算



一般会計歳入決算



各会計補正予算

会計別の補正予算額は下記のとおり。

一般会計の主な補正については別表1～2のとおり。

国民健康保険特別会計については、前年度繰越金の確定等による補正、後期高齢者医療特別会計については、令和3年度の保険料・滞納繰越額の確定に伴う保険料等負担金の補正です。

(万円未満四捨五入)

会計	補正額	補正後予算額
一般会計	11億3456万円	119億9973万円
国民健康保険特別会計	411万円	27億7730万円
後期高齢者医療特別会計	506万円	4億5131万円

(表1) 歳入の主なもの

国庫支出金	1億8334万円
繰入金	△5億0000万円
繰越金	14億4476万円

(表2) 歳出の主なもの

総務費	産業団地イベント広場整備工事負担金	9500万円
衛生費	オアシス篠栗トイレ改修工事費	2926万円
	地域再エネ導入戦略策定事業費	1372万円
	新型コロナウイルスワクチン接種事業費	3902万円
教育費	学校給食費補助金	8694万円



産業団地イベント広場整備

篠栗北地区産業団地を単なる食品産業団地でなく、町と進出企業が連携を図り、内外からの来訪者が楽しんでもらえる新たな観光スポットとなるようにイベント広場が整備されます。

Q イベント広場ではどんなことができますか？

- A イベント広場に隣接する(株)やまやコミュニケーションズ本社工場内に、交流施設として、来訪者が立ち寄れる「にぎわいの場(物産館・食堂)」を計画しています。
来訪者駐車場、団地進出企業や町が行うイベント会場としての利用を検討しています。

学校給食費補助金

(負担軽減対応分)

新型コロナウイルス感染症対策に係る支援事業の一環として、子育て世代の経済的負担を軽減するため、小中学校の児童・生徒の学校給食費が補助されます。

(物価高騰対応分)

新型コロナウイルス感染症対策に係る支援事業の一環として、物価高騰の影響を受ける中、栄養バランスを保った魅力ある学校給食を提供できるよう、物価上昇による食材費の値上げに対して小中学校に補助します。

Q 補助の内容は？

- A 給食費は11月から5か月間、無償になります。また、食材費の高騰に対しては10月から6か月間補助となります。

人事

固定資産評価審査委員会委員に
松本氏、村嶋氏を再任

篠栗町固定資産評価審査委員会委員の任命
について
(議案第31号32号)

○松本 秀治氏(再任)
○村嶋 茂則氏(再任)

令和4年9月30日をもって任期満了となるた
め同氏の再任について同意を求められた。
任期 令和4年10月1日から3年間。

契約

防災無線設備を更新

工事請負契約の締結について

(議案第34号)

同報系防災行政無線親局設備の更新工事を行う
ための契約について、議会の議決を求められた。

契約の相手方 日本電気(株)九州支社

支店長 入佐 健一

契約の方法 随意契約

契約金額 6251万3000円

問 随意契約とした理由は。

答 基幹システムとの連携が不可欠であり、
わが町のシステムがNEC製であるため。

固定資産評価審査
委員会ってなに？

篠栗町の固定資産の評価台帳に登録された
評価額について不服審査の申し出があった時、
価格が適正であるか審査します。



篠栗町役場内にある防災行政無線親局
設備(更新前)…ここから避難指示など
の情報が発信されます。

委員会

工事箇所現地調査
総務建設・文教厚生合同常任委員会

● 7月21日(木)

令和3年度に工事を完了した現地を調査。



第一浄水場を視察(自家用発電機更新工事)



午前には委員会の役割・運営のルール、午後からは議員に求められることやハラスメントの防止、SNSなどソーシャルメディアを活用するメリットや注意点などを研鑽した。

● 講師 内田 一夫氏

● 8月18日（木） 福岡県自治会館
 ● 演題 「委員会の進め方と地方議会をめぐる諸問題について」

常任・議会運営委員長・
副委員長研修会

議決結果一覧表

議案番号	議 案 名	議決結果
31	篠栗町固定資産評価審査委員会委員の任命について	全員賛成同意
32	篠栗町固定資産評価審査委員会委員の任命について	全員賛成同意
33	職員の育児休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決
34	工事請負契約の締結について	全員賛成可決
35	令和3年度篠栗町一般会計歳入歳出決算の認定について	全員賛成認定
36	令和3年度篠栗町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	全員賛成認定
37	令和3年度篠栗町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	全員賛成認定
38	令和3年度篠栗町篠栗北地区産業団地整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全員賛成認定
39	令和3年度篠栗町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	全員賛成認定
40	令和3年度篠栗町流域関連公共下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	全員賛成認定
41	令和4年度篠栗町一般会計補正予算（第3号）について	賛成多数可決 (可10：否1横山)
42	令和4年度篠栗町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	全員賛成可決
43	令和4年度篠栗町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	全員賛成可決

9月定例会

一般質問について

4人が一般質問

1. 田辺 弘之 議員…………… 10

・子どもの弱視に関して早期発見を

2. 荒牧 泰範 議員…………… 11

・町独自の少子化対策を

3. 横山 和輝 議員…………… 12

・旧上津江村町有林の鑑定結果は

4. 品川 静 議員…………… 13

・関係人口創出で町に継続的な“にぎわい”を

一般質問とは、議員が執行部に、その町の行政全般の事務執行状況や政策方針などについて、報告や説明を求め、所信や疑問を尋ねることです。

年4回開催される定例会の中で行うもので、臨時会では行いません。

ここに掲載したのは要約で、質問者本人の原稿をもとに作成しています。議事録の全文は議会事務局・町立図書館・クリエイト篠栗・オアシス篠栗・各公民分館および町ホームページで閲覧できます。

子どもの弱視に関して早期発見を

健康課長「フォトスクリーナー導入は検討したい」



田辺 弘之

メガネなどを使っても十分な視力が得られない弱視の子どもは50人に1人ほどで、目の機能が発達する6歳ごろまでの早期発見・治療が欠かせないと言われている。

弱視の発見には3歳児健診の際、専用機器を用いて、屈折異常（ピントのずれ）などを調べる「屈折検査」が有効であり、厚労省は本年度予算で、自治体による機器購入を補助する事業を開始した。

簡便に検査できる屈折検査機器（フォトスクリーナー）が登場し、独自に先行して導入した自治体では、子どもの弱視の早期発見に顕著な効果を上げており、これらをつまみこめて次の質問を行う。

問 3歳児健診での家庭で行う視力検査の正確さをどう考えるか。

答【健康課長】

家庭で簡単な視力検査を行い、目に関するアンケートを記入。家庭での検査が事前に来なかったときは、健診会場で2次検査を実施するが、家庭での検査の正確さには課題があると考ええる。

問

目の病気や障がい等が発見される時期が遅れる事で子どもへの影響をどう考えるか。

答【健康課長】

視機能は3歳頃までに急速に発達し、6歳から8歳頃に完成し、生涯の視力が決まる。3歳児健診において見逃された場合は、治療が遅れ十分な視力が得られないおそれがある。

問

目の異常の発見が遅れる事で

のリスクに対して、保護者への啓発の状況はどうか。

答【健康課長】

保護者に案内文でこの時期の検査は、異常の早期発見に重要であることを盛り込んでいる。

問

眼鏡をかけても視力が出ない弱視等の早期発見のために、屈折検査機器の導入の検討は。

答【健康課長】

県内で3分の2の自治体が「フォトスクリーナー」を導入し、検討をしている。検診体制や検査室の整備なども考慮した上で、今後検討してまいりたい。

問

フォトスクリーナー導入に当たつての国の補助は。

答【健康課長】

国の「母子対策強化事業補助金」で、補助率は2分の1となっている。



フォトスクリーナー



荒牧 泰範

町独自の少子化対策を

町長「出生率の向上に向け努力していく」

問

新型コロナウイルスの蔓延により婚姻率が低下し、近年、妊娠の高齢化が進み、人口減少に拍車がかかっている。

本来、少子化対策は国が行うものだが、現在の施策ではとても十分とは思えない。また、町独自の対策では予算が伴わない。

そこで、即座に効果があらわれないが、婚姻率や出生率低下を改善するために、成人者ではなく、子どもたちに教育をしてはどうか。

まず、包括的性教育を小学校から段階的に始めて、人権・多様性・健康と幸福・性と生殖・ジェンダーなどのテーマの教育

で、人生は自分のものであり、幸せに向かう選択肢を広げ、幸福な家庭を築ける心と体づくりをすべきである。

妊娠時には、妊婦健診で母子の健康を維持し、出産後は、近年増加する産婦自死や乳幼児虐待防止に、新たに産婦健診や母乳育児サポートサービス等の制度を充実し、産み育てやすいまちづくりで、少子化に歯止めをかけるべきでは。

答【町長】

ご指摘のとおり、国が行うべきさまざまな取り組みがある中で、出生率を上げることが、少子化を食い止める手だてであると考え。関係課としっかり対応しながら、出生率の向上に向けて努力していきたい。

答【教育長】

2009年にユネスコが中心で包括的性教育の目的が示された。多くの教科領域で進めているが、断片的な学習にとどまっているので、目的を意識した学習にさせることが必要である。

学習において、家族と共に家庭生活を工夫し、創造する能力を育成して、より広い選択肢から、将来の家庭を想像できる子どもたちにしたい。

産後支援は重要施策として、産婦から子育て期にわたる切れ目のない総合支援体制を図り、今後は、産後の身体的回復と不安要素の解消を最優先と捉え、日帰りや宿泊型産後ケア事業の実施に向け検討する。

問

産婦・産後健診については、「生みやすいまち・育てやすいまちを目指す」という意味から、しっかり予算組みをやってもらいたい。

答【町長】

来年度の予算組みで、ご意見を踏まえ対応していきたい。



旧上津江村町有林の鑑定結果は

町長「購入相手が見えないので、
町長裁量で公表しない」



横山 和輝

問 過去の町有地、事業用地売却についてはどうか。同様に公表しなかったのか。

答【町長】 相手方がいるということまで公表していたが、今回は相手方が見えない状況であり、公表するという段階ではないので執行権の範囲内で公表しない。

問 買い手がいる、いないの話ではない。公募を行うので買い手がどれだけのいるかいないかは行わなければわからない。それを特定のところ売却するようなことを行政が行っていいものなのか。

答【町長】 今、途中の段階であるということ、しかるべきときに、議会に説明を行いたいと思う。

問 鑑定業務の契約期間を1ヵ月延長しているがなぜか。また鑑定評価を行うのに、山林に何日間要し、さらに何を調査したのか。

答【産業観光課長】 当初の契約期間は、令和3年11月25日から令和4年2月25日までであり、その後、令和4年3月22日まで延長している。

一度雨が降れば乾きにくく滑りやすい場所があり、また、雑木が繁茂しており、草刈り作業等が必要となったため調査に時間がかかった。
実地調査は約2ヵ月にわたり行い、樹種、本数、胸高直径を測定し、密度や地理条件などを調査している。

問 担当課長は鑑定を行う前に、売却価格は購入価格を下回ると発言しているが、鑑定もとっていないのになぜそのような無責任な発言をしたのか尋ねる。

答【産業観光課長】 購入時の平成14年よりもスギ・ヒノキの価格が下落していたことを踏まえて、鑑定評価額は購入価格には及ばない可能性がある旨を、職員レベルでの算定と付した上で発言した。



大分県日田市
(旧上津江村)町有林

答【産業観光課長】 総合的に鑑定されているが、著作物性があり、公開することにより事業活動を害する部分については公表していない。鑑定金額については、事務事業の公正かつ適正な遂行に著しい支障を及ぼす恐れがあるので答弁を控える。

問 令和3年9月議会では、町長は予算審議において詳細な説明を行うと答弁したが、その約束を反故にされたので再度問う。
旧上津江村の町有林について鑑定業務が終了しているので鑑定結果を尋ねる。

関係人口創出で 町に継続的な“にぎわい”を

まちづくり課長

「それを踏まえ第7次篠栗町総合計画作成を行う」



品川 静

地域と継続的に多様な関わりを持つ関係人口の創出は、人口減少時代の地域再生として政府も推進している。

また、コロナ禍で働き方の価値観が多様化し、企業の副業解禁が進み、自分のスキルを活かして地域に貢献したい人が増えていると言われている。

移住や転職をせずにできる副業やプチ開業に篠栗を選んでもらえれば、新しい産業や雇用を生み、町の魅力が向上し、継続的なにぎわいが期待できる。個人の働き方やチャレンジを町で支援することはメリットも大きいと思います、次の質問をする。

問 町のポテンシャルを活かした働き方の選択肢を町で提供し、支援する取り組みは。

答【町長】 関係という意味は、単なる地域との関係の深さよりも、地域への情熱や思い、愛着を示していると言われている。関係人口として定義づけられている人は、地域において経済を生み出す側にもなる。地域に根づく人地域の生産力となりうる関係人口の創出は、大変有効であると認識している。

問 関係人口創出への取り組みと創業支援は。

答【まちづくり課長】

篠栗西地区沿道サービス誘致促進、中山間地域への企業誘致、起業家への支援を提示している。また、森林セラピー基地の活用、観光協会と連携したイベント実施、篠栗北地区産業団地での人のにぎわいの創造等、

人を呼び込む施策提示をしている。

問 キッチンカーやモバイルハウスなどの提供があればイベント会場や山間部、北地区産業団地なども試験的店舗の場として可能になるが。

答【まちづくり課長】 現在、提供はないが、今後は、町外からの交流人口増加などの施策を検討している。

問 起業を検討している方への継続的なサポートのために支援組織が必要になると思うが。

答【まちづくり課長】

現在の施策では、起業家への支援と起業後の活動紹介等である。

今回の質問を通して、人の育成・場の提供・仕組みの創出、この3点のつながりが関係人口の拡大としての方向性を感じる。

それを踏まえ「第7次篠栗町総合計画」の作成にあたる。

※関係人口

移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々を指す言葉で、地域外の人材が地域づくりの担い手となることが期待されている。

輝く まちの宝

集え!! 若きまちのリーダーたち。

篠栗町子ども会ジュニア・リーダー会

子ども会の中心的役割を担うリーダーとして活躍しています。

久しぶりに野外研修会を行いました。



シャッフルボードの審判をするための研修も行いました。



野外研修は、川遊びやスイカ割りなどの楽しみも

ジュニアリーダー会員募集

一緒に活動してくれる仲間を募集しています。

【問い合わせ先】

クリエイト篠栗（社会教育課）
TEL 948-2222

旬花衆灯

言つは易し行つは難し

少子化が問題である。そう言われてからどれくらいかの年月が経ったであろうか。

2000年には119万人であった出生数は、もうまもなく80万人を切りそうである。予想では2033年となつていたはずなのだ。

不安は募る一方である。

しかし、これまでも、問題は起こってきた。その度に力を、知恵を、合わせ乗り越えてきた。

新型コロナウイルスでさえなんとかしている。

越えるべき時代に生きていくと覚悟を決め、この先を歩んでいきたい。

藤木 高裕

12月議会は

12/5月 開会

12/7水 一般質問

の予定です

発行責任者 議長 阿部 寛治

議会広報広聴委員会 委員長 田辺 弘之 / 副委員長 品川 静
委員 村瀬 敬太郎・栗須 信治・横山 和輝・藤木 高裕

令和4年11月1日発行

発行 / 篠栗町議会 福岡県糟屋郡篠栗町中央一丁目1番1号 TEL092-947-1390 FAX092-947-1442 印刷 / 株式会社三光